

製品名: RUNX3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81173**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	44.4kDa

抗原情報

遺伝子名	RUNX3
別名	AML2; CBFA3; PEBP2aC; FLJ34510; MGC16070
遺伝子 ID	864.0
SwissProt ID	Q13761
免疫原	大腸菌で発現したヒト RUNX3 (AA:186-252) の精製された組み換え断片。

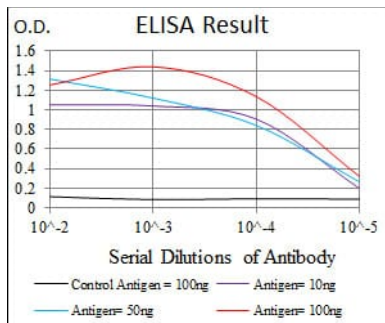
背景

この遺伝子は、ランドドメインを含む転写因子ファミリーの一員をコードしています。このタンパク質と β サブユニットのヘテロ二量体は複合体を形成し、多くのエンハンサーやプロモーターに存在するコア DNA 配列 5'-PYGPYGGT-3' に結合して転写を活性化また

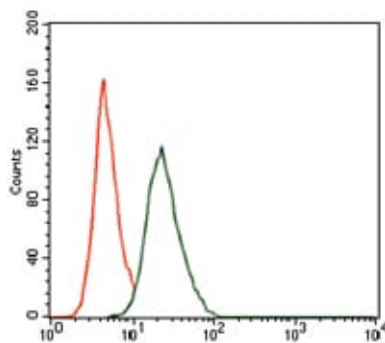
は抑制します。また、他の転写因子とも相互作用します。腫瘍抑制因子として機能し、がんにおいては頻繁に欠失または転写サイレンシングされます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっています。

研究分野

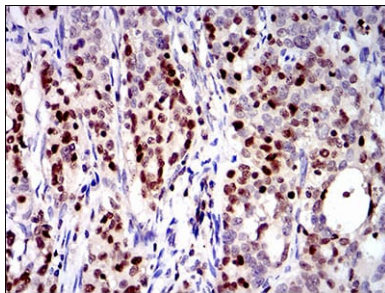
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



RUNX3 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



RUNX3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。